

第1回  
フォーラムの感想  
～ 感想カードより～



フォーラムの代表には国分市の増水紀勝氏が、副代表には、中西修氏（牧園町）田代昇子氏（国分市）岩元三枝子氏（隼人町）内千代子氏（横川町）笹山千枝子氏（国分市）の5名が選出されました。

【感じたこと・考えたこと】

まちづくりについて皆さんと話ができてよかった。この会に期待したい。各市町から積極的に参加されていることに新市づくりの意気込みが感じられた。委員としての責任をしっかりと果たすべく学習を深めたい。各委員、会議については前向きようだった。素晴らしい資料をいただき良い勉強になった。初めて出席して、全然自分の意見を持っていなかったことに関して反省しています。まだまだ勉強不足。前向きに意見を出していこうと思います。初め、他の方々の意気込みに圧倒され、場違いな印象を持ちましたが、グループに分かれて意見を出し合ううちに刺激されやる気が出てきました。新聞やテレビなどで勉強して次回に臨みたい。これから私たちに深く関わってくる問題だと思つので、がんばりたい。お互いに勉強しながら、次世代に悔いの残らない合併であることを期待します。活発な意見が出て、大変充実しているフォーラムであった。次回は大いに語り合いたい。これからのまちづくりのために、自分が持っている力を発揮したい。一方的に指名で、この会に参加ということになったが、こういう貴重な会の一員になれて今は良かったと思う。皆の代表として意見を出せたらと思う。「不安に思うこと」を1つずつ解消していけば住民への説明がうまくいくと思う。フォーラムを通じて住民の声が新市まちづくりに生かされていることを期待します。いろいろな意見が出たが、それらを踏まえもっと深く考えていきたいと思う。教育文化のことだけ話合うのかと思っていたが、全体的な意見交換ができた事は良かった。思いは同じだと感じました。どの委員の方も熱き思いを持ち頑張っておられることを感じる事ができた。参加して新しい出会いがありました。このように新市に出会いがあることを期待します。とても良い勉強になりました。新市が誕生した暁には、行政も市民も老いも若きも皆で喜んで祝うことを期待します。合併ありきのみの中で発想するのはどうか。住民の方々の声を広く、たくさん持って来れるといいなと思う。期待と不安、重なり合うところ、きっと克服されると思います。このフォーラムで勉強し新市を希望ある都市づくりに参加していきます。自分の意見をはっきり言えるように自分なりにしっかり研究してこようと思いました。町の将来を見据えて、いろんな意見を聞いて持ち帰ろうと思います。違う町の方と話ができて親密感が増しました。町より急に依頼があり自分としての考えをまとめることができず参加したが、良い勉強になった。今日の話合いを町に持ち帰り、説明し、また、意見をまとめ次の会に望みたい。資料がとても見やすかった。保健福祉のグループから障害児教育の充実を期待する意見があり、教育文化の話合いの中で深めていこうと思う。1市6町合併～いよいよ現実的なものになってきたなと実感しました。

【まちづくりフォーラムについて一言】

次回以降はスムーズな進行で時間通りに閉会してほしい。まちづくりフォーラム＝合併、いろんな事を少し急ぎすぎているように思う。事前に資料等の配布が必要。フォーラムの前に各市町で十分な勉強や意見交換をして、この会があるべき。フォーラムの意見が協議会で取り上げられることを望む。もう少し「夢」についての話が欲しかった。グループ代表発表はやらないで文書として次回に「前回の意見のまとめ」として書類にした方が時間を有効に使えるのではないかな。全員で1つの問題について意見を伝えられるよう、賛成や反対の数を集計して意見を発表するのも面白いのではないかな。話合いの時間を充分とってほしい。各市町しっかりと準備段階を踏まえた会にしてほしい。年代的、男女比いろんな方々が集まってきているのはよいことと思う。この意見がどう集約されているのか？高齢者はもとより、子供にも視点をおいていただきたい。新しく希望に満ちた未来都市へ、共に語り合う時と場を提供して下さって感謝します。今後、奥深い所まで会議が出来ていけばよいと思います。1市6町全体を觀て豊かな生活と安心できる環境を、まず1番に整えることから始めてほしい。前もっての準備、町での会議があればよかった。

< 次回（7月1日）のまちづくりフォーラムについてお知らせ >

まちづくりフォーラム・第2回会議では、今回のご意見をもとに、それぞれの分野（グループ）ごとに新市のまちづくりの主要施策体系について検討していただきます。

始良中央地区 新市まちづくり計画策定のための

まちづくりフォーラム

まちづくりニュース 第1号

新市まちづくりのために1市6町の住民代表による「まちづくりフォーラム」がはじまりました。

6月10日（火）午後1時30分から国分シビックセンター2階多目的ホールでまちづくりフォーラム・第1回会議が開催されました。

このまちづくりフォーラムは、「新市まちづくり計画」策定に関連して住民自身が長期的視点に立ち、新市のあるべき姿を展望しながらまちづくりについて提言を行うことを目的としています。

このフォーラムの委員は、各市町の住民代表5名ずつが集まり35名で構成されています。第1回会議では33名の方々が参加し、社会基盤、生活環境、教育文化、保健福祉、産業経済の5つのグループに分かれて、新市のまちづくりへの期待や不安について意見交換をおこないました。

7月までに、合計4回のフォーラムを開催し、新市のまちづくりをみんなで考え、住民からの意見として提案していきます。

（印は座長、印は副座長）

社会基盤グループ

増水紀勝（国分）、有村和久（溝辺）、新村守（横川）、中西修（牧園）、満山継久（霧島）、徳永良一（隼人）、赤池勇一郎（福山）



生活環境グループ

田代昇子（国分）、中山実（溝辺）、塩井川公子（横川）、前田嘉郎（牧園）、濱田徳子（霧島）、末廣秋男（隼人）、黒丸初江（福山）



教育文化グループ

長野節代（国分）、山口博美（溝辺）、小原伸（横川）、三宅みき（牧園）、西田基（霧島）、岩元三枝子（隼人）、小島崇（福山）



保健福祉グループ

桐野定雄（国分）、剝岩ももえ（溝辺）、内千代子（横川）、東真澄（牧園）、千葉しのぶ（霧島）、原之園正三郎（隼人）、大山京子（福山）



産業経済グループ

笹山千枝子（国分）、福永義和（溝辺）、辻清美（横川）、東福健治（牧園）、松元義文（霧島）、米村忠司（隼人）、東村一彦（福山）



～ 第1回プログラム～

1. 協議会会長あいさつ
2. これまでの経過報告
3. まちづくりフォーラム  
ステップ1：オリエンテーション  
事務局紹介、プログラムとスケジュールの説明。  
ステップ2：自己紹介  
委員の皆さんの自己紹介。  
ステップ3：1市6町の姿（現状と特徴）紹介  
パソコンを使ってスクリーン上で1市6町の現状と特徴を紹介。  
（グループ編成）  
1グループに各市町から1名ずつが入っていただき、5グループ（社会基盤、生活環境、教育文化、保健福祉、産業経済）を編成。  
ステップ4：「新市のまちづくりへの期待と不安」について話し合う！  
期待すること、不安に思うことの整理。このフォーラムのニックネームの提案。  
ステップ5：意見発表及び意見交換  
グループごとに話し合った結果を、グループの代表が他のグループに対して発表。  
ステップ6：まとめ  
ステップ7：感想カード記入

まちづくりフォーラムの流れ

第1回（6月10日）  
新市のまちづくりへの期待と不安について話し合います。

第2回（7月1日）  
新市のまちづくりの主要施策体系を考えます。

第3回（7月16日）  
新市のまちづくりのテーマや提言を考えます。

第4回（7月28日）  
全体会でまちづくりフォーラム提言をまとめます

国分市・溝辺町・横川町・牧園町・霧島町・隼人町・福山町

発行：始良中央地区合併協議会（国分市役所内）  
電話：（0995）45-5111 FAX：（0995）64-0940  
編集：玉野総合コンサルタント株式会社

新市のまちづくりについて、「期待すること」、「不安に思うこと」を意見交換しました。

新市のまちづくりへの期待と不安

5つのグループに分かれて「期待」と「不安」について話合いました。



各グループから出た意見を整理したものです。

|         | 社会基盤  | 生活環境   | 教育文化  | 保健福祉   | 産業経済   | その他  |
|---------|---|--|---|--|--|--|
| 期待すること  | 交通体系の充実<br>新市の一体的な道路整備<br>環状道路（新市めぐり）<br>空港と道路<br>鉄道、バス等公共交通機関の充実<br>インフラ整備<br>新たな施設整備<br>観光ゾーンの整備<br>市街地整備 | 上下水道の整備による河川浄化<br>きれいな水づくり<br>かわ・うみ・やま一体のまちづくり<br>天降川を中心としたまちづくり<br>公園の整備<br>ごみの減量<br>産業廃棄物の処理<br>環境問題への取り組み | 教育・文化・スポーツ施設の共有化<br>教育文化施設の充実<br>大学・高校を活用した学習機会の充実<br>多世代交流<br>学校間交流<br>新市めぐり - 遠足<br>文化遺産の保護 | 高齢者・障害者福祉の充実<br>児童福祉の充実<br>総合医療施設の充実<br>医療・福祉施設の利用範囲が広がる<br>新たな福祉サービス<br>健康教育の充実 | 物流を活かした産業振興<br>地場産業の共有振興<br>農林水産業の振興<br>連携による新規産業の創造<br>新エネルギー<br>観光客を本地域で誘導できるまちづくり<br>グリーンツーリズム<br>地産地消<br>どこにも負けない商業地               | 複合施設の共有<br>地域別のまちづくりのあり方<br>地域の特徴<br>自治会活動の確立<br>男女共同参画の推進<br>行政サービスの効率化   |
| 不安に思うこと | 急傾斜地等の防災に関する整備促進<br>役場・公共施設が遠くなる<br>道路の細部の整備ができない<br>生活道路の整備<br>周辺部の過疎化<br>都市部と周辺部の格差が広がるのではないか             | ごみ処理問題<br>生活排水問題<br>税金問題<br>犯罪の増加<br>公園・緑地整備   | 小中学校の統廃合<br>地域文化が薄れる<br>施設整備の遅れ<br>既存施設の維持管理  | 均等な福祉サービスがつけられるのか<br>少子高齢化への対応<br>社会福祉サービスの低下<br>福祉サービスに対する個人負担                  | 各地区の観光や特産品が多くなり、薄まる。<br>観光地同士の客の取合い<br>それぞれの町の中心部がすたれる。<br>地元商店街の衰退<br>農業の衰退<br>農業の後継者不足<br>周辺部が切りすてられるのでは？<br>雇用環境の悪化<br>新産業への行政の取り組み | 地名町名がなくなる<br>自治会の活動の低下<br>地域コミュニティの低下<br>議員・役場職員の減少により地元意見が伝わらない<br>声が届かないのでは？<br>行政サービスの低下<br>合併の方法など（調整、急いでいる）<br>財政上の不安<br>中心部と周辺部の格差 |
| まとめ     | 社会基盤では、一体的な道路整備に関する意見や公共交通機関の充実に関する意見が多くでした。  | 生活環境では、上下水道の整備やゴミ処理の統一化に関する意見が多くでした。   | 教育文化では、教育の充実に対する期待と学校の統廃合の不安が多くでした。   | 保健福祉では、高齢者・障害者・児童福祉に対する期待と福祉サービスの低下・均一化の不安が多くでした。                                | 産業経済では、地域性を活かした観光振興や産業振興などの意見ができました。   | その他では、行政サービスの効率化や個性あるまちづくりに対する期待と地元意見の反映に関する不安などができました。  |

フォーラムのニックネーム

各グループでニックネーム案を考えてもらいました。

「よかまちサミット」

「コミュニティ会議」

「未来ロマン会議」

「夢を語る会」

「まちづくりフォーラム」未来の風ロマン  
～ 古代から未来へ ～

「まちづくりフォーラム」未来会議 2003  
～ 新市の夢とロマン探し ～

「ふるさとづくりゆめ会議」

「夢探しまちづくりフォーラム」

今回は、フォーラムのニックネームを皆さんに決めていただきますので、どの案がいいか考えてきてください。